



## 「うったて」の4月 順調な滑り出し

「何事も最初が肝心」といわれます。新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら、各クラスの学級開きや学年集会、委員会や係活動なども本格的にスタートしました。新しい学級、新しい仲間との学校生活に一生懸命取り組もうとしている生徒たちの姿が、校内のあちらこちらで見られています。家庭訪問は個人懇談になり、参観日や学年集会は中止、PTA総会は書面で行うなど、例年のように進まないこともあります。が、「うったて」の4月は順調に滑り出しました。

### 部活動紹介



部活動紹介は各部の工夫を凝らしたビデオレターで行いました。仮入部期間も終わり、4月末からいよいよ正式入部です。



### 対面式

3学年そろっての対面式は運動場で行いました。生徒会から1年生の各クラスに送られた多肉植物「白雪ミゼバヤ」の花言葉は「憧れ」。後輩から憧れられる先輩に成長しての思いが込められていました。秋にこれが紅葉するころには、すっかり中学生らしくなっていることでしょう。



### 授業風景



真剣勝負の50分の授業も、本格的に始まりました。1年生も背筋ピンと。右上の理科は花のつくりを観察してスケッチしました。NETのマーク先生の英語の授業では、楽しい自己紹介もありました。



### 給食準備

今年も手指の消毒をしっかりと行って給食準備をしています。



### FGPフラワーガーデンプロジェクト



福祉委員によるフラワーガーデンプロジェクト。春の花から夏に向けた花への植え替え作業をしました。サルビアやマリーゴールドなど200を超える花々を、円形花壇や正門付近グラウンド沿いの花壇に植えました。1年生の福祉委員もしっかり頑張っていました。

